

ニストップ/ミネドラッグ/みのりの里/ミマスクリーンケア/みやこ包装/ムラサキスポーツ/明昭幼稚園/メガロス/モスバーガー/八百久商店/やおさだ/屋形船たかはし丸/やくし幼稚園/八十八/ヤマト運輸/大和書店/陽陽中国物産/有隣堂/ユニクロ/ゆりかもめ/洋服の青山/ヨークマート/読売センター亀有/ら・マルキ/ラ・ローズ・ジャポネ/ライフコーポレーション/りそな銀行/リブレ京成/ル・ソラリオン葛飾/ルンビニー幼稚園/黎明保育園/ロイヤルケアセンター/ロイヤルホスト/ローソンストア100/ローソン/ワイズマート/若草幼稚園/和光幼稚園/渡辺整骨院/笑小舎

※葛飾区役所・区の出先機関でも生徒の受け入れを行いました。(紙面の都合上、事業所名を一部省略させていただきました。ご了承ください。)

★優秀な教員を表彰しました★

本区の教育に貢献し、功績が顕著である優秀な教員を表彰しました。優秀な教員の表彰の選定については、卓越した指導力、子ども・保護者からの信頼、熱心な生活指導、研究活動での実績等を基準としています。昨年度の受賞者は次のとおりです(所属は令和元年度です)。

〔小学校〕

大島 淳一郎(南綾瀬小学校主幹教諭)

主体的・対話的で深い学びを実現した授業実践を行いました。また、いじめや事故等の未然防止と迅速な組織的対応に貢献しました。

村松 友美子(堀切小学校主任教諭)

若手教員への具体的な指導を行い、人材育成に尽力しました。指導担当教諭として初任者の指導力向上に貢献しました。

米山 美和(鎌倉小学校主任教諭)

平成30年度東京都教育研究員として、音楽指導法の研究を行い、その成果を校内だけでなく、区内にも還元しました。

稲田 国昭(水元小学校主任教諭)

葛飾区教育視察やグループ研究で学んだことについて、授業公開等を通して校内に広め、教員の指導力向上に貢献しました。

和田 洋祐(水元小学校主任教諭)

のびゆく葛飾編集委員会や日光移動教室運営委員会等、葛飾区教育委員会の設置委員会の一員として区の事業に貢献しました。

河野 早紀(綾南小学校主任教諭)

学力向上委員会委員長として、国語・算数について学校目標を設定し、学力向上の取組を充実させることで、目標を上回る成果を上げることには貢献しました。

朝重 久美子(川端小学校主幹教諭)

研究主任の経験や葛飾区立小学校教育研究会企画工作科部の研究実績を基に、校内研究の発展、充実に尽力しました。

山中 素子(川端小学校主任教諭)

特別支援教室巡回指導教員のリーダーとして、自らの高い専門性を生かし、特別支援教室拠点校の運営に貢献しました。

折田 真一(白鳥小学校主幹教諭)

生活指導主任として、学校のきまりを分類整理し、掲示物を家庭に配布し、共通理解を図るなど、児童の健全育成に貢献しました。

黒澤 麻記子(白鳥小学校主幹教諭)

学習に関する指導力があり、どの教科においても話し合い活動を取り入れ、自分の意見をきちんと表現できる児童の育成に尽力しました。

佐藤 護(松上小学校主任教諭)

平成29年度から三年間にわたり、小中合同研究部会の責任者を務め、小中合同研究の充実に貢献しました。

小谷 裕美(西亀有小学校主任教諭)

生活指導主任として、「あいさつ名人」「歩き方標語づくり」等の取組を考案・実施し、基本的な生活習慣の向上に貢献しました。

阿部 幸太(細田小学校主任教諭)

研究推進委員会委員長として、平成30・31年度葛飾区教育委員会教育研究指定校における研究成果の還元にも貢献しました。

伊藤 孝仁(東水元小学校主任教諭)

平成30・31年度葛飾区教育委員会教育研究指定校において研究推進委員会委員長として研究を牽引し、教員の授業改善に貢献しました。

〔中学校〕

兼子 典行(水元中学校主幹教諭)

地域、警察、他校の生活指導主任等と連携し、生徒が安心して学べる環境づくりに尽力しました。

上河 恭子(新宿中学校主幹教諭)

教科指導において、指導力を発揮し、「全国学力・学習状況調査」で優秀な成績を収めることに貢献しました。

小金丸 英照(双葉中学校主幹教諭)

研究推進委員会委員長として研究を牽引し、平成30・31年度葛飾区教育委員会教育研究指定校の取組に貢献しました。

山本 康子(大道中学校主任養護教諭)

特別支援教育推進のため、スクールカウンセラーと連携し、教職員への指導・助言を行い、教員の資質の向上に貢献しました。

竹中 崇(常盤中学校主任教諭)

特別支援教室拠点校の主任として、特別支援教室巡回指導教員の人材育成、有効な教材開発に尽力し、区内特別支援教室運営に貢献しました。

山口 裕之(一之台中学校主任教諭)

平成30・31年度葛飾区教育委員会教育研究指定校の研究主任として、研究を牽引し、研究成果を学力向上につなげることに貢献しました。

鍋山 伸一(高砂中学校主任教諭)

特別支援学級(自閉症・情緒障害)の新設に当たり、学習環境、教育課程の編成、実施について専門的な見地から助言、協力し、学校運営に貢献しました。

加藤 伸(葛美中学校主幹教諭)

25年に渡り、本区の各学校で生活指導主任等を務めた経験を生かし、全教員による教育相談体制を確立し、安心して安全な学校づくりに貢献しました。

指導室 ☎ (5654) 8471